

1年()組()番
氏名()

1学年 社会 小平作成 5月20日

前回に続き、今回もNHK for schoolの動画「歴史にドキリ」を視聴しながら学習します。

ねらい
聖徳太子がどのような国づくりをおこなったか理解し、キーワードをあげることができる。

<学習のながれ>

- 1 動画視聴
- 2 教科書の関連するページを読む
- 3 問いに答える

1 第2回「聖徳太子～新しい国づくり～」

http://www.nhk.or.jp/syakai/dokiri/?das_id=D0005120231_00000 をクリックして視聴する。

NHK for schoolのホームページから、「放送リスト」をクリックして番組を選択してもよい。

NHK for School

番組表 ▶ 導入ガイド ▶ よくある質問

学校モード プレイ!

ホーム

ばんぐみ

クリップ

先生

プレイリスト



2 歴史教科書 p.32-p.33 本文を声に出して読む。

3 次の問いに答えなさい。

(1) 聖徳太子が定めた役人の心得を何というか書きなさい。[]

(2) 聖徳太子が設けた冠位十二階の制度によって、どのようなことができるようになったか説明しなさい。「家から」という語句を使って説明すること。

[]

(3) 遣隋使とは、誰がどこへ何のためにつかわしたのか説明しなさい。

[]

最後に答え合わせをしましょう。

3 の解答

(1) 聖徳太子が定めたのは、十七条の憲法。

(教科書 p.33 の 2 行目、NHK 動画シーン 5)

(2) 冠位十二階の制度を設けて、家がらにとらわれず、有能な人を役人に用いることができるようになった。(教科書 p.32 の 16 行目～p.33 の 1 行目、NHK 動画シーン 4)

(3) 例1: 遣隋使とは、聖徳太子が、隋から進んだ政治のしくみや文化を取り入れるために(小野妹子らを)つかわしたもの。

例2: 遣隋使とは聖徳太子が隋へつかわした使節のこと。遣隋使によって隋の進んだ政治のしくみや文化を取り入れようとした。

例3: 遣隋使とは、聖徳太子が隋のすすんだ政治のしくみや文化をとり入れるために隋と国交を結ぼうとしてつかわした使節のこと。

(教科書 p.33 の 4 行～6 行目、NHK 動画シーン 7 を参考にする。)

※聖徳太子を、教科書の表記にならい厩戸王としてもよい。